

## 基本情報

指標番号  
3403

### 名称

周術期予防的抗菌薬の薬剤種類遵守率：鼠径部ヘルニア根治術（開腹、メッシュ非使用）

### 分母

鼠径部ヘルニア根治術（開腹、メッシュ非使用）が行われた症例

### 分子

手術実施日に推奨抗菌薬が投与されている件数

### 指標群

周術期抗菌薬予防投与

### 意義

周術期抗菌薬の適切な使用（薬剤種類：CEZ）をみるプロセス指標

### 年度

2010,2012,2014,2016,2018,2020,2022

### 必要データセット

DPC 様式 1,EF ファイル

## 指標の定義算出方法

### 分母の定義

1. 解析期間に入退院した症例を対象とする。
2. このうち、様式1の手術名1の点数表コードに以下のいずれかが含まれる症例。

| 診療行為コード   | 基本漢字名称         | Kコード  | 2010 | 2012 | 2014 | 2016 | 2018 | 2020 | 2022 |
|-----------|----------------|-------|------|------|------|------|------|------|------|
| 150159010 | ヘルニア手術（鼠径ヘルニア） | K6335 | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    |

3. このうち、手術実施日にメッシュが算定されている（EFファイルの特定器材コードに、下記9桁に対応する特定器材コードが含まれる）症例を除外する。

| 特定器材コード   | 基本漢字名称                       | 2010 | 2012 | 2014 | 2016 | 2018 | 2020 | 2022 |
|-----------|------------------------------|------|------|------|------|------|------|------|
| 736670000 | 組織代用人工繊維布・ヘルニア修復・胸壁補強用・一般    |      | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    |
| 736680000 | 組織代用人工繊維布・ヘルニア修復・胸壁補強用・形状付加型 |      | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    |
| 736690000 | 組織代用人工繊維布・ヘルニア修復・胸壁補強用・腹膜欠損用 |      | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    |

4. このうち、手術実施日の前日（手術日-1）に抗菌薬（注射薬抗菌薬）が投与されている（EFファイルの薬剤情報の点数コードに、下記抗菌薬いずれかの薬価基準コード7桁に対応するレセ電

コードが含まれる) 症例は分母から除外する。【抗菌薬(抗真菌・抗ウイルス・抗結核剤などは除く)表】

| 薬価基準コード<br>7桁     | 分類名            | 投与経路 | 2010 | 2012 | 2014 | 2016 | 2018 | 2020 | 2022 |
|-------------------|----------------|------|------|------|------|------|------|------|------|
| 611*[4/5/6]**     | 抗生物質製剤         | 注射   | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    |
| 612*[4/5/6]**     | 抗生物質製剤         | 注射   | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    |
| 613*[4/5/6]**     | 抗生物質製剤         | 注射   | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    |
| 614*[4/5/6]**     | 抗生物質製剤         | 注射   | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    |
| 615*[4/5/6]**     | 抗生物質製剤         | 注射   | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    |
| 616[1/9][4/5/6]** | 主として抗酸菌に作用するもの | 注射   | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    |
| 619*[4/5/6]**     | 抗生物質製剤         | 注射   | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    |
| 624*[4/5/6]**     | 化学療法剤          | 注射   | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    |

5. 調査対象となる一般病棟への入院の有無が「0」の症例を除く

### 分子の定義

1. 分母条件2「手術点数コード」の実施日にCEZが投与されている(EFファイルの薬剤情報の点数コードに、下記抗菌薬いずれかの薬価基準コード7桁に対応するレセ電コードが含まれる)症例、かつ当該薬剤以外の抗菌薬が同日に投与されていない症例。

| 薬価基準<br>コード 7<br>桁 | 成分名            | 推奨抗菌<br>薬 | 2010 | 2012 | 2014 | 2016 | 2018 | 2020 | 2022 |
|--------------------|----------------|-----------|------|------|------|------|------|------|------|
| 6132401            | セファゾリンナトリウム    | CEZ       |      |      | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    |
| 6132401            | セファゾリンナトリウム水和物 | CEZ       | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    |

## その他

### 薬剤一覧の出力

はい

### リスク調整因子の条件

### 指標の算出方法

分子÷分母

### 指標の単位

%

### 結果提示時の並び順

降順

### 測定上の限界・解釈上の注意

1. 本指標では様式1の手術1(主要手術)のみを対象とする。
2. 抗菌薬アレルギー患者などに対しては、予防的抗菌薬として推奨抗菌薬以外の抗菌薬が投与され、分子に含まれない可能性がある。

3. 本指標は2016年度のガイドラインを参考に作成しているため、それ以前での算出は経年変化を見るための参考値。
4. SBT/ABPCの供給不足(2018年ごろ)がQI値に影響する可能性がある。
5. CEZの供給停止(2019年ごろ)がQI値に影響する可能性がある。

## 参考資料

### 参考値

### 参考資料

1. 術後感染予防抗菌薬適正使用に関するガイドライン作成委員会, 公益社団法人日本化学療法学会/ 一般社団法人日本外科感染症学会. 術後感染予防抗菌薬適正使用のための実践ガイドライン. 2016.
2. 日本外科感染症学会 消化器外科 SSI 予防のための周術期管理ガイドライン作成委員会 消化器外科 SSI 予防のための周術期管理ガイドライン 2018
3. 厚生労働省健康局結核感染症課・医政局経済課からの通知(平成31年3月29日)  
<https://www.mhlw.go.jp/content/10900000/000498133.pdf>